

長万部の

教育

ラ、学校では



「新入生を加え、活気づく部活動」

長万部高等学校

4月に32名の新入生を迎えた。新入生も徐々に学校生活慣れ、勉強・部活動などに励んでいます。各部では、新入生の入部を受け、5月23日からの高体連さには高野連に向けて、より集中した雰囲気の中で練習が進んでいます。高校に入つてから始めた部員も多く、技術面での不安もすこし抱えていますが、大会では練習したこと

を精一杯発揮してきます。

みんな元気に大きくなあれ！さかえ保育所

5歳児クラス18名でこいのぼりを作りました。1人ひとりが合わせ絵をしたものでうろこを表現し、みんなで大きな作品を完成させました。実際に外で泳がせるることはできませんが、お部屋の中で子どもたちを見守っているような2匹のこいのぼり。1人ではこんな大きいものは作れなくても、みんなで力を合わせればできる！そんな協力する気持ちを持つてほしいと願いつつ、これからも元気にのびのび育つ子どもたちの姿を見守っていきたいと思います。



おもしろそうに泳いでる!?

昨年度は、東日本大震災の影響で、行き先が北海道内へ変更になりましたが、昨年度から岩手県を中心とした東北方面の修学旅行となりました。

今年度は中尊寺の見学、

康楽館での舞台裏見学と芝居鑑賞の他に、例年ではない安

比高原での農業体験を行いました。班に分かれての体験はとても貴重なものとなりました。

また、2泊目はそのまま生徒だけで安比高原の民宿に分宿し、思い出深いものとなつたようです。

この修学旅行では、時間やルールをきちんと守り、長万

部中学校の生徒として、行く

先々で褒められ、とても大きく成長して帰ってきました。これまでの学校生活でもそのことを生かして頑張っていきます。

「大きく成長した修学旅行」

長万部中学校



安比高原民宿にて

長万部小学校



入学式 (4/8)



1年生と鯉のぼり (4/24)



レッツ組体操～2013 (5/18)

写真で見る 学校の様子

静狩小学校



点検OK、さあ、出発！～交通安全教室 (4/15)



静狩レンジャー結成！～1年生を迎える会 (4/26)



元気でね！～ALTキムさんと最後の授業 (5/10)

「私は、もう準備しましたよ」という書き出しの高学年の学級便りを目にしました。これは、写万岳登山通信ですから、この児童はさらにその前日までにリュックの準備が整っていたといふことになります。よほど登山を心待ちにしていたのです。

登山にあたり、先生方は、写万岳の標高高いわれについてわかり易くふれて、児童が「ふるさと長万部」に少しでも関心を持つようないざな過程を経て、協働実施されます。

送迎では、快い協力が得られました。このように学校の教育活動は、段階的な様々な過程を経て、協働実施されます。

こうして迎えた涼やかな五月晴れの一八日、全校児童や保護者、先生方とその家族で写万岳登山に参加し

れました。このように学校の教育活動は、段階的な様々な過程を経て、協働実施されます。

「私は、もう準備しました。本校は、今回、教師や保護者の全員が初参加となりました。多くの参列者が見守る『山開き』の修祓式の後は、いよいよ登山開始です。標高四九八・ハメートルの高さながら、急斜面もあります。野鳥のさえずりを耳に、大人がフウフウ汗拭き拭きのところを、低学年児童が身軽に登る様子に安心しました。徐々にきつさも増しますが、「頑張って！」と下山途中の理科大学生に励まされ、無事登頂。その甲斐あって、頂上からの眺めは絶景でした。

子どもの成長にとっても、歯を食いしばり、「頂上めざすぞ！」と目標に向かう登山は、自信をつけ、心を強く育み、他人を思いやる、とても良い体験だと思います。心地よい達成感の後は、みんなでジンギスカンに舌鼓をうちました。



心を鍛える写万岳登山
國縫小学校長
鷺 田 里方子

ました。本校は、今回、教師や保護者の全員が初参加となりました。多くの参列者が見守る『山開き』の修祓式の後は、いよいよ登山開始です。標高四九八・ハメートルの高さながら、急斜面もあります。野鳥のさえずりを耳に、大人がフウフウ汗拭き拭きのところを、低学年児童が身軽に登る様子に安心しました。徐々にきつさも増しますが、「頑張って！」と下山途中の理科大学生に励まされ、無事登頂。その甲斐あって、頂上からの眺めは絶景でした。

子どもの成長にとっても、歯を食いしばり、「頂上めざすぞ！」と目標に向かう登山は、自信をつけ、心を強く育み、他人を思いやる、とても良い体験だと思います。心地よい達成感の後は、みんなでジンギスカンに舌鼓をうちました。